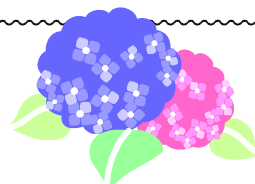


教育相談通信 6月号

HEART to HEART



発行：渋川青翠高校生徒指導部教育相談係

発行日：令和2年6月25日

文責：剣持 三千代

6月に入り学校が再開し、やっと友達と話ができたり、授業を受けられるようになって楽しいと感じている1年生。修学旅行はどうなるのか、クラス替えに不安を抱える2年生。進路や勉強の悩みを抱える3年生。みなさん、コロナ感染防止対策に協力してくれて、たくさんの事を我慢してくれて、ありがとうございます。皆さんの努力と我慢のお陰で、何とか全員そろっての渋川青翠高校が今週から始まります。

梅雨

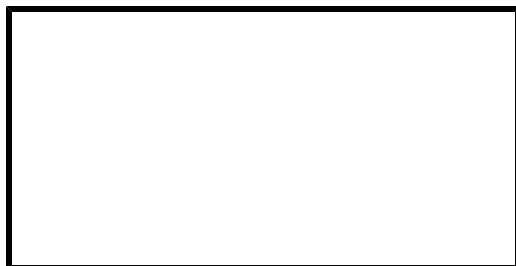


6月の別名

風待月、鳴雷月、常夏月

Stay Home（家にいる）中や学校再開後に生まれた悩みは、遠慮せずに相談してください。6月に行った「学校生活アンケート」には、皆さんの辛さや困り感が書かれてありました。特に心配な人には、教育相談係や担任の先生が面談をしていきます。特に心配な人や希望があった人には、スクールカウンセラーの山本先生のカウンセリングも受けてもらいたいと思います。

また、群馬県教育委員会では LINE 相談も毎週日曜日の18時～21時に行っています。



電話相談は、こちら（24時間通話無料）



24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310（なやみいおう）

さて、梅雨と言えば、涼やかな紫陽花（あじさい）の花とカタツムリの絵を目にすることが多いと思いますが、何故、カタツムリは紫陽花の葉に留まっているのでしょうか。

実際には、カタツムリは雨が嫌いなので地上の葉っぱの上にいるのだそうです。しかも、紫陽花の葉には毒があるので、葉っぱは食べたりしないのでそうです。もし、葉っぱの上にいるのを見かけたら、天敵から身を守るためなんだとか・・・

他にも、コンクリートの塀にびっしりくっついている姿を見つけたことがある人もいるかもしれませんね。これは、本当に食べているのだそうです。カタツムリが背負っている殻を作るために必要なカルシウムを補っていると言われていています。思い込みやイメージとは、全く違うのですね。



もう一方の、紫陽花の花の色は、土によって変わるのだそうです。根っこの深い部分の土のpH（その液体が酸性なのか、アルカリ性なのかを表す尺度）によるのだそうです。日本は雨がが多いので、土は酸性になりがちで青系の紫陽花が多く、赤系の紫陽花を咲かすためには土にアルカリ成分を混ぜてあげると良いようです。（出典：知恵袋）

梅雨のうっとうしさに負けずに、自然の植物や生き物たちは、毎日健気に生きている姿を観察してみましょう。きっと、元気をもらえますよ。

7月の山本スクールカウンセラー来校日

7日・14日・21日

火曜日 11:00～17:00

*カウンセリングの希望は、剣持までお願いします。

